

|          |          |         |                  |
|----------|----------|---------|------------------|
| 開講期間     | 配当年      | 単位数     | 科目必選区分           |
| 半期       | 4年       | 2       | 必修               |
| 担当教員     |          |         |                  |
| 後藤 小百合   |          |         |                  |
| A (会計学科) | S (専門科目) | SM (演習) | 401 (専門ゼミ・卒業論文等) |

|             |  |
|-------------|--|
| 授業のねらい (概要) | 会計学に関する自己の研究課題の設定に始まり、論文指導や面接指導を繰り返しながら、卒業研究としての卒業論文の作成及び課題研究としての研究成果の発表を行うことを目的とする。具体的には、学部教育で獲得した知識や能力を総合的に活用することについて学ぶとともに、各自の研究課題に則した研究計画を設定し、資料収集、先行研究の調査、報告、意見交換などを繰り返しながら、卒業論文の研究計画に基づいて、卒業論文の研究内容の発表、卒業論文の執筆作業を行う。   |
| 授業計画        | <p>第1回 [遠隔] オリエンテーションおよび研究計画書の検討 (1)<br/>オリエンテーション：「会計学卒業研究Ⅰ」の到達目標とスケジュール、春休み中の課題の回収・提出方法<br/>1. 研究計画書の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討<br/>予習 (時間)：研究計画書を作成し、Mellyで提出、説明できるよう準備する。(120分)<br/>復習 (時間)：授業の内容を振り返り、研究計画書の訂正や調査研究を進める。(120分)</p> <p>第2回 [遠隔] 研究計画書の検討 (2)<br/>1. 研究計画書の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討<br/>予習 (時間)：研究計画書を作成し、Mellyで提出、説明できるよう準備する。(120分)<br/>復習 (時間)：授業の内容を振り返り、研究計画書の訂正や調査研究を進める。(120分)</p> <p>第3回 [遠隔] 研究計画書の検討 (3)<br/>1. 研究計画書の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討<br/>予習 (時間)：研究計画書を作成し、Mellyで提出、説明できるよう準備する。(120分)<br/>復習 (時間)：授業の内容を振り返り、研究計画書の訂正や調査研究を進める。(120分)</p> <p>第4回 [遠隔] 研究計画書の検討 (4)<br/>1. 研究計画書の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討<br/>予習 (時間)：研究計画書を作成し、Mellyで提出、説明できるよう準備する。(120分)<br/>復習 (時間)：授業の内容を振り返り、研究計画書の訂正や調査研究を進める。(120分)</p> <p>第5回 [課題] 卒業論文の執筆作業 (1)<br/>卒業論文の執筆<br/>第1章を書くための調査研究<br/>予習 (時間)：卒業論文の目次、研究計画書を作成し、提出、説明できるよう準備する。(120分)<br/>復習 (時間)：授業の内容を振り返り、目次構成、研究計画に基づいて卒業論文の執筆作業を進める。(120分)</p> <p>第6回 卒業論文の検討 (Ⅰ) (1)<br/>1. 第1章の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討<br/>予習 (時間)：第1章のレジюмеを作成し、提出、説明できるよう準備する。(120分)<br/>復習 (時間)：授業の内容を振り返り、第1章の訂正や第2章の調査研究を進める。(120分)</p> <p>第7回 卒業論文の検討 (Ⅰ) (2)<br/>1. 第1章の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討<br/>予習 (時間)：第1章のレジюмеを作成し、提出、説明できるよう準備する。(120分)<br/>復習 (時間)：授業の内容を振り返り、第1章の訂正や第2章の調査研究を進める。(120分)</p> <p>第8回 卒業論文の検討 (Ⅰ) (3)<br/>1. 第1章の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討<br/>予習 (時間)：第1章のレジюмеを作成し、提出、説明できるよう準備する。(120分)<br/>復習 (時間)：授業の内容を振り返り、第1章の訂正や第2章の調査研究を進める。(120分)</p> <p>第9回 卒業論文の検討 (Ⅰ) (4)<br/>1. 第1章の内容説明<br/>2. ディスカッション</p> |

|                         |   |
|-------------------------|---|
|                         | <p>3. 今後の研究方法の検討<br/>4. 第1章の提出</p> <p>予習（時間）：第1章のレジюмеを作成し、提出、説明できるよう準備する。（120分）<br/>復習（時間）：授業の内容を振り返り、第1章の訂正や第2章の調査研究を進める。（120分）<br/>卒業論文の検討（Ⅱ）（1）<br/>1. 第2章の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討<br/>4. 第1章の返却</p> <p>予習（時間）：第2章のレジюмеを作成し、提出、説明できるよう準備する。（120分）<br/>復習（時間）：返却された第1章の訂正作業および第2章の内容訂正を進める。（120分）<br/>卒業論文の検討（Ⅱ）（2）<br/>1. 第2章の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討</p> <p>予習（時間）：第2章のレジюмеを作成し、提出、説明できるよう準備する。（120分）<br/>復習（時間）：授業の内容を振り返り、第2章の内容訂正や第3章の調査研究を進める。（120分）<br/>卒業論文の検討（Ⅱ）（3）<br/>1. 第2章の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討</p> <p>予習（時間）：第2章のレジюмеを作成し、提出、説明できるよう準備する。（120分）<br/>復習（時間）：授業の内容を振り返り、第2章の訂正や第3章の調査研究を進める。（120分）<br/>卒業論文の検討（Ⅱ）（4）<br/>1. 第2章の内容説明<br/>2. ディスカッション<br/>3. 今後の研究方法の検討<br/>4. 第2章の提出</p> <p>予習（時間）：第2章のレジюмеを作成し、提出、説明できるよう準備する。（120分）<br/>復習（時間）：中間発表会用ppt作成。（120分）<br/>〔課題〕卒業論文の執筆作業(2)<br/>卒業論文の執筆<br/>第2章を書くための調査研究</p> <p>予習（時間）：第2章を書くための資料の収集、進捗状況を説明できるよう準備する。（120分）<br/>復習（時間）：授業の内容を振り返り、目次構成、研究計画に基づいて卒業論文の執筆作業を進める。（120分）<br/>〔課題〕卒業論文の執筆作業(3)<br/>1. 卒業論文の執筆<br/>第3章を書くための調査研究<br/>2. 夏休み中の調査研究内容の確認</p> <p>予習（時間）：第3章を書くための資料の収集、進捗状況を説明できるよう準備する。（120分）<br/>復習（時間）：授業の内容を振り返り、目次構成、研究計画に基づいて卒業論文の執筆作業を進める。（120分）</p> |
| 授業を通して身に付けることができる能力（DP） | <p>本学の下記の3項目のDPを意識した科目である。<br/>【商学部】のDP「2. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢」、「3. 専門的分野を学び、実務や社会で応用できる能力」を身に付ける。<br/>【会計学科】のDP「1. 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として社会的責任を全うできる能力」を身に付ける。</p> <p>【身に付くスキル】<br/>課題解決力・創造的思考力</p>   |
| 到達目標                    | <p>①各自の研究課題、研究計画書に沿って、どのように研究をおこなっているのか、研究プロセスを説明できる。<br/>②先行研究の分析内容、文献購読、資料収集や分析内容について説明できる。<br/>③研究課題について自分の意見を展開させ、研究成果を発表できる。<br/>④研究成果を論理的に説明し、卒業論文として執筆できる。</p>   |
| 課題や小テスト等のフィードバックの方法     | <p>研究内容・研究方法及び論文執筆方法については、その都度改善案を示し、フィードバックします。<br/>発表内容については、その都度問題点や改善案を示し、フィードバックします。</p>   |
| 履修上の注意                  | <p>活発な議論が行われるように、発表者だけでなく、全員が十分な準備をして、演習に参加すること。<br/>発表者は、発表資料を毎回必ず人数分を準備すること。</p>  |
| 成績評価の方法・基準              | <p>授業内での発表・議論（30%）、卒業論文執筆のための調査研究状況（30%）、卒業論文執筆状況（40%）で評価します。</p>   |
| 教科書                     |   |
| 参考書・教材                  | <p>【教材】は講義時に適宜指示します。</p>  |
| 備考                      | <p>演習科目:2020年度は、5、14、15回を課題研究として学修する。</p> <p>〔第5回〕春休み中に出した課題について、レポートを作成し、提出すること。提出されたレポートを添削し、フィードバックし、文章の書き方について指導します。全体で330分の学修を想定している。<br/>〔第14回〕卒業論文第1章を執筆するための資料収集、調査研究、執筆を行い、期限までに提出すること。提出</p>  |

|          |  |
|----------|--|
|          | <p>された論文は添削し、フィードバックします。その内容を踏まえて、加筆修正をすることも含めて、全体で330分の学修を想定している。</p> <p>〔第15回〕卒業論文第2章を執筆するための資料収集、調査研究、執筆を行い、期限までに提出すること。提出された論文は添削し、フィードバックします。その内容を踏まえて、加筆修正をすることも含めて、全体で330分の学修を想定している。</p> |
| 教員との連絡方法 | メール（アドレスは授業内に周知）   |